

2024 年 6 月 3 日、初めて北須磨病院と田辺中央病院合同勉強会を行いました。

今回の勉強会はトリプル改定（令和 6 年度診療報酬改定、令和 6 年度介護報酬改定、令和 6 年度障害福祉サービス報酬改定）について、藤原が行いました。

まず、今年が注目される理由、2025 年問題、2040 年問題とトリプル改定の概要について説明しました。つぎに、診療報酬改定と介護報酬改定について説明した後、障害福祉サービス報酬改定について説明しました。最後に、質疑応答やディスカッションを行いました。

参加した北須磨病院と田辺中央病院の管理職と参加を希望したスタッフから様々な質問や意見がありました。その中で、医療・介護・福祉の連携に関する質問が多く、白熱したディスカッションが行えました。

今後も、他施設協働でリハビリテーション科の質を向上する取り組みを積極的に行い、患者様に還元してまいります。

（文責 藤原 聡）

【勉強会の資料（一部抜粋）】

| | |
|---|---|
| <div data-bbox="253 1097 769 1149"><p>令和6年度診療報酬・介護報酬・障害福祉サービス等改定 ～リハビリ関連 個別改定項目～</p></div> <div data-bbox="426 1205 593 1256"><p>リハビリテーション科 科長 藤原聡</p></div> | <div data-bbox="871 1055 944 1077"><p>はじめに</p></div> <div data-bbox="871 1088 1337 1144"><p>周知のとおり、診療報酬は2年ごと、介護報酬は3年ごと、障害福祉サービス等も3年ごとに改定が行われる。また、医療計画は5年ごと（現在は6年ごと）に再検討、介護保険事業計画は3年ごとに策定が義務づけられている。</p></div> <div data-bbox="871 1155 1337 1211"><p>その他にも、働き方改革や地域包括ケアシステムの完成なども加わり、2024年度は医療・介護・障害福祉の垣根を超えた各制度の方針を決定付ける重要な節目となる可能性が高い。</p></div> <div data-bbox="871 1223 1337 1279"><p>そこで、令和6年度診療報酬・介護報酬・障害福祉サービス等改定のリハビリテーションに関する情報を共有し、各施設の課題や取り組みを議論するとともに、今後の方向性を模索する。</p></div> |
| <div data-bbox="287 1503 373 1525"><p>コンテンツ</p></div> <div data-bbox="287 1543 481 1668"><ul style="list-style-type: none">✓ トリプル改定✓ 診療報酬✓ 介護報酬✓ 障害者福祉サービス等✓ 各施設の取り組み</div> | <div data-bbox="871 1514 1059 1536"><p>2024年が注目される理由</p></div> <div data-bbox="871 1550 1337 1583"><p>2025年問題と2040年問題という大きな課題を抱えた状態での大規模な報酬改定となるためである。</p></div> <div data-bbox="871 1585 1337 1639"><p>2025年問題とは、団塊の世代が75歳以上の後期高齢者となり、医療・介護のニーズが急速に増大することである。現在の医療・介護体制では対応できなくなる可能性が高く、早急な制度改正が求められている。</p></div> <div data-bbox="871 1639 1337 1673"><p>2040年問題は、団塊ジュニア世代が65歳以上となり、生産年齢人口が急激に減少するため、医療・介護保険制度の財政が厳しく、人材確保も難しくなると予測されている。</p></div> <div data-bbox="871 1675 1337 1729"><p>2024年のトリプル改定は、2025年問題に突入する直前に行われる大規模な報酬改定のため、医療と介護の連携強化や新たなサービス提供方法の議論が行われ、利用者の利便性とサービスの質向上が期待されている。</p></div> |